

マスク着用してもしなくても「尊重を」知事呼び掛け【長野】

2023/03/4 長野朝日放送



新型コロナ対策としてのマスクの着用が、政府の方針で今月 13 日から個人の判断に委ねられます。

3 日、阿部知事は着ける人・着けない人お互いを尊重し合い、状況に応じて適切に着用するよう呼び掛けました。

■阿部知事

「今だに新規陽性者数は減少傾向が続いているが、今後状況が変化する可能性が全くないわけではないので、その場合はより強いお願いをすることもあり得るのでご理解願いたい」

新型コロナ対策としてのマスクの着用をめぐり、政府は今月 13 日から屋内・屋外を問わず着用するかどうかを個人の判断に委ねる方針です。

■阿部知事

Q. 知事は 13 日以降マスクの着用はどうする？

「場面によりけりだと思っている。外を出歩く場合はマスクを基本的にしないように考えている。常にしないといけないとか、常にするというのではなく自身の健康状態やいる場所の状況を踏まえて考えていくというのが私の考え方」

政府は来月 13 日以降も、医療機関や高齢者施設に行く時、混雑した電車やバスに乗る際は、引き続きマスクの着用を呼び掛ける考えです。

県も、基本的にはこの方針になります。

■阿部知事

「少し付け加えさせてもらっていますが施設の管理者やイベントの主催者などからマスク着用を呼び掛けられた時は協力をお願いしたい。いずれにしても個人の判断が基本という形になるので、着ける人・着けない人、お互いを尊重し合って対応するようお願いしたい」

5 月 8 日に新型コロナの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5 類」に引き下げされます。

これに伴う県の対応については、「国の考え方を踏まえながら、今月中をめどに取りまとめる」としました。

一方、県内の新型コロナの新たな感染者は 357 人でした。

先週の金曜日と比べ 147 人増え、12 日ぶりに前の週の同じ曜日を上回りました。

また県は新たに感染者 3 人の死亡を発表しました。

確保病床使用率は 2 日夜現在で 13.8%です。